

(様式)

平成29年1月16日

団体名：奈良県地域づくり団体協議会

委員名：佐野 純子

## 平成28年度 男女共同参画に関する事業等実施報告書

( 1 枚中 1 枚目)

【事業・取組の名称】(公募委員におかれましては、個人で実践されたことをご記入ください。)

まほろば地域づくり塾への協力

【内容】(対象、実施時期、規模、概要等を箇条書きでご記入ください)

県(教育振興課)が主催する地域づくりの人材養成塾「まほろば地域づくり塾」において、地域づくり団体協議会の加盟団体関係者が講師を務め、地域づくり活動に県民が幅広く参加、交流できる環境づくりを実施する。

【平成28年度まほろば地域づくり塾の概要】

実施日 7月下旬から3月中旬 月1回程度、全9回

実施場所 奈良県立大学、地域づくり実践現場等

(県内：橿原市今井町、宇陀松山地区、五條新町)

(県外：滋賀県近江八幡市)

対象者 地域づくり活動に関心のある者、県内市町村職員等

参加費 無料

(ただし、通塾に要する費用、交流会にかかる費用については自己負担)

内容 地域づくり実践活動家や大学教授による講義、現地講座、  
各グループに分かれ、県内地域活性化案を提案するグループ研究、成果発表。

現在、12名の塾生が参加。(H28.1時点)

(女性：1名 男性：11名)

注1：事業・取組ごとに別の紙にご記入ください。

(用紙が足りない場合は、申し訳ありませんが、適宜補充してください。)

注2：内容についての資料が別があれば添付してください。

注3：様式の電子ファイル(Word形式)を希望される場合は、事務局担当まで申し出てください。

奈良を創る人になる！

地域振興に向けた取り組みを  
総合的にマネージメントする  
人材養成プログラム！

# まほろば 地域づくり塾

## 第7期生 募集開始！

### （募集締切：7月15日（金）必着）

※定員に満たない場合は追加募集あり！追加募集の連絡は下記HPにて行います。

やる気があって、根気があって、  
へこたれない方を求めます！  
必要なものは、  
前に向かう心と笑顔です！

開塾：7月23日（土）  
定員：15名程度

◆開催場所 奈良県立大学、地域づくり実践現場等

（地域づくり実践現場：橿原今井町、宇陀松山、五條新町等）

◆受講料 **無料**（ただし、通塾、現地集合、現地視察、交流会に要する費用は、自己負担）

◆対象者「地域づくりに取り組みたい！」という熱い気持ちのある方、  
地域づくり活動経験者、学生、県内行政職員で奈良県在住又は在勤の方

◆応募方法 「入塾申込書」を事務局に提出してください。  
※郵送、持参またはFAXで受け付けます。  
（持参以外の場合は到達確認の電話連絡をお願いします。）

◆応募様式 下記のホームページからもダウンロードできます。

- ・まほろば地域づくりネット（<http://www3.pref.nara.jp/chiiki/mahoroba/jyuku/>）
- ・教育振興課HP（<http://www.pref.nara.jp/31653.html>）

◆選考方法 応募者多数の場合は、「入塾申込書」の書類選考により決定します。

- ・選考項目：申し込みの動機／今後の地域づくりに関する抱負
- ・選考結果は郵送で通知します。
- ・卒塾生の方は応募者多数の場合、お断りさせていただくことがあります。

奈良県 地域振興部 教育振興課

1

送付状不要

まほろば地域づくり塾 事務局 あて FAX:0742-22-7215

平成28年度まほろば地域づくり塾(第7期)「入塾申込書」

平成 年 月 日

ふりがな				生年月日	昭和	年	月	日
氏名				平成				
	年齢	歳	性別					
現住所・連絡先	〒							
メールアドレス、電話番号ははつきりと！ ※携帯メールアドレスでも可	TEL:				携帯:			
	FAX:				E-Mail:			
申し込みの動機								
今後の地域づくりに関する抱負								
<p>(※) 以下について、地域づくりの経験が無いと入塾できないということは、全くありません。未経験者歓迎です。</p>								
これまでに地域づくり活動の経験がある場合は、具体的にご記入ください。								
該当する項目があれば○を付けてください。 「5. その他」には、地域づくりに関わると思われる経歴等がおありの場合、ご自由にご記入ください。	<p>1. 地域づくり活動の経験者( )</p> <p>2. 公務員の場合( )市・町・村職員 (現所属: )</p> <p>3. 学生の場合( )大学 (学部: ) 学年: )</p> <p>4. 卒塾生 塾名( )塾 ( )期生</p> <p>5. その他( )</p>							
現在所属されている地域づくり団体があればご記入ください。	団体名							
	活動概要							

## まほろば地域づくり塾って？

「自分が育った地域をもっと元気に生き生きとさせたい！…けど何から始めていいかわからない…何をどうすればいいのかわからない…」そんなあなたのために、具体的な行動に踏み出していただくための手助けをさせていただきたい、そんな思いから始まりました。

平成2年開始の「まほろば未来塾」から受け継がれてきたこの塾から学んだ多くの塾生が、実際に県内各地域で地域づくり活動の現場で活躍されています。

地域のために何かしたいという熱い思いを持っているあなた！

まほろば地域づくり塾に入塾すれば、

あなたの思いを実現するきっかけがきっと見つかるはずです。

## まほろば地域づくり塾カリキュラムではどんなことが学べるの？

### ★講座を通して

地域づくり実践活動家やビジネスの観点から地域振興に関わっている企業家の実践的な話を聞くことで、地域づくりの多様な可能性について知ることができます。

### ★現地講座を通して

地域で課題解決に努力する人々の話を聞き、まちを実際に見て歩くことで、「地域づくり実践活動」を肌で感じることができます。



↑ 今井町（現地講座のようす）

### ★グループワークを通して

課題発見能力・解決能力、そしてコミュニケーション能力を身に付けることができます。最終回では、選定地の課題などを研究し、地域活性化案を発表していただきます。

◆詳しいカリキュラム内容やコースの活動についてはP4をご覧ください。

←グループワークのようす



## まほろば地域づくり塾で得られるもの

同期塾生と、課題解決に向けて議論を重ね、悩み、そして解決策を練り上げる、そういった9ヶ月間の課程を通して、卒塾後も協力し合える強い絆で結ばれた仲間を得ることができます。

また、約500名いる卒塾生との交流やネットワークを持つことができます。

第6期生卒塾式→



# 平成28年度 まほろば地域づくり塾 カリキュラム

No.	日程	場所	内容	講師
第1回	7/23 (土)	橿原市 今井町	入塾式 ～橿原市今井町「華薨」で開塾！～	
			今井町のまちづくり 今井町まちあるき	NPO法人今井まちなみ再生ネットワーク理事長 上田 琢也 氏
第2回	8/27 (土)	奈良県立大学	ファシリテーション研修	日本コミュニケーションコンサルティング協会理事 二宮 久美 氏
第3回	9/10 (土)	五條新町	五條新町のまちづくり 五條新町まちあるき	NPO法人大和社中理事長 山本 陽一 氏
			グループワーク開始！ ※以降、随時開催	
第4回	10/22 (土)	宇陀松山地区	宇陀松山の地域づくり	大宇陀まちおこしの会 事務局長 裏 宗久 氏
第5回	11/19 (日)	調整中	地域づくり先進地へ行こう！ 先進的な取り組みを行う地域へ赴き学ぶ～	
第6回	12/17 (土)	奈良県立大学	中間報告会	
第7回	1/28 (土)	奈良県立大学	コンテンツを利用した地域活性化と情報発信	奈良県立大学 岡本 健 准教授
第8回	2/11 (土)	奈良県立大学	外部者による地域づくり活動	有限会社ピューパ 取締役社長 渡邊 隆 氏
第9回	3/18 (土)	奈良県立大学	研究報告会・卒塾式	

※会場、カリキュラムについては変更になる場合がございますのでご了承ください。

【事務局】奈良県地域振興部 教育振興課  
担当：永野(ながの)

どんなことでもお気軽にお問い合わせください！

〒630-8501 奈良市登大路町30  
Tel : 0742-27-8919 (直通)  
Fax : 0742-22-7215



(様式)

平成 年 月 日

団体名： 奈良県地域婦人団体連絡協議会

委員名： 中島 祐子

## 平成28年度 男女共同参画に関する事業等実施報告書

( 枚中 枚目)

【事業・取組の名称】(公募委員におかれましては、個人で実践されたことをご記入ください。)

【内容】(対象、実施時期、規模、概要等を箇条書きでご記入ください)

別紙のとおり

注1：事業・取組ごとに別の紙にご記入ください。

(用紙が足りない場合は、申し訳ありませんが、適宜補充してください。)

注2：内容についての資料が別にあれば添付してください。

注3：様式の電子ファイル(Word形式)を希望される場合は、事務局担当まで申し出てください。

2016年度

# なら男女共同参画推進大会

期 日 平成 29 年 1 月 28 日(土)

会 場 御所市アザレアホール



主催 奈良県地域婦人団体連絡協議会

## なら男女共同参画推進大会開催要項

・テーマ 世代を超えた「地域の力」

・趣 旨

高齢化時代の福祉・教育・子育てを念頭に活力ある地域社会の創造は、地域住民に課せられた大きな務めです。

特に、社会経済情勢の急速な変化に対応するためにも、世代を超えた「地域の力」をテーマに安心して健やかに暮らせる社会を目指さなくてはなりません。そのためにも、人と人との交流の輪を積極的に広めていくと共に、あらゆる分野にアクセスしてそれぞれの脳波に新しい息吹きを送り入り込まなくてはなりません。

「女の一生って何て甲斐のない」から「女の一生って何て素敵なんだろうー。」と肯定的に言える社会環境こそ男女共同参画社会の信条であり、今日・明日の新たな女性の道は開けるものと確信いたします。

そのためにも、行政はもとより事業者、住民、各機関団体等々の情報を共有し、学び続けること、そして地婦連の信条「あつまろう！ 育てよう！ もりあげよう！」の婦人の輪を地域の隅々まで浸透させて夢と希望に満ちた明るい笑顔で地域に活力を与えましょう。

・主 催 奈良県地域婦人団体連絡協議会

・期 日 平成29年1月28日（土）

・会 場 御所市アザレアホール

・参加者 奈良県地域婦人団体連絡協議会会員、一般者





・日 程

受 付 11:15~11:35 (開場 11:20~)

オープニングセレモニー 11:40~12:00  
コーラス、銭太鼓

開 会 12:05~12:25

開会挨拶

主催者挨拶

来賓

奈良県地域婦人団体連絡協議会会長

奈良県子ども・女性局 次長

御所市長

葛城市長

三宅町長

中島 祐子

米田 喜一氏

東川 裕 氏

阿古 和彦氏

森田 浩司氏

講 演 会 12:30~14:00

演 題 「現代社会を生き生きとしていくために！」

講 師 衆議院議員 総務大臣 高市 早苗 氏

質疑応答

閉 会 14:05~14:10

解 散 14:10



\* 講師紹介 \*

衆議院議員 総務大臣 高市 早苗氏

昭和 36 年 3 月 7 日生まれ

昭和 59 年 神戸大学経営学部経営学科卒業

平成 16 年 近畿大学経済学部教授（産業政策論・中小企業論）

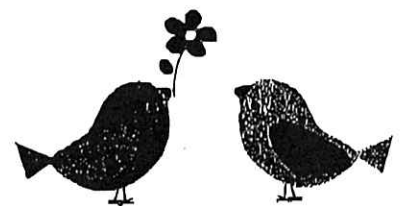
平成 5 年 衆議院議員初当選 当選 7 回

現在 総務大臣

内閣府特命担当大臣（マイナンバー担当）

等

< メモ >



(様式)

平成29年2月15日

団体名： 奈良県農業協同組合

委員名： 福住昌彦

## 平成28年度 男女共同参画に関する事業等実施報告書

( 1 枚中 1 枚目)

【事業・取組の名称】(公募委員におかれましては、個人で実践されたことをご記入ください。)

### 管理職への積極的な登用

【内容】(対象、実施時期、規模、概要等を箇条書きでご記入ください)

#### 管理職層に占める女性管理職数の推移

	支店長	課長	次長	計	次席管理職	管理職数	総数	比率
H28.3末	14	7	1	22	59	81	420	19.2
H29.1末	14	7	1	23	62	85	429	19.8

#### 資格認証(1級:管理職登用用)受験状況

	男性	女性	合計
受験者数	105	48	153

女性新任管理職研修会 平成28年10月13日～14日 13名 「女性管理者テーマ」  
訪問相談員新設 平成28年4月より 15名(女性8名・男性7名)  
地域ふれあいサポーターに任命し高齢者見守り活動と  
しての外務活動

以上、女性管理職の登用及び教育の実施のほか、女性外務活動の拡大に努めた。

注1:事業・取組ごとに別の紙にご記入ください。

(用紙が足りない場合は、申し訳ありませんが、適宜補充してください。)

注2:内容についての資料が別があれば添付してください。

注3:様式の電子ファイル(Word形式)を希望される場合は、事務局担当まで申し出てください。

団体名： 奈良県農村生活研究グループ協議会

委員名： 竹内 直美

## 平成28年度 男女共同参画に関する事業等実施報告書

( 1 枚中 1 枚目)

### 【事業・取組の名称】

全国生活研究グループ連絡協議会全国会議 奈良大会の開催

### 【内容】 (対象、実施時期、規模、概要等を箇条書きでご記入ください)

目的 全国の生活研究グループ員が集い、地産地消・食育・集落環境づくり等の活動について研修するとともに、互いの意見や情報を交換し、地域農業への積極的な参画と地域社会への活動の展開に資する。

期日 平成28年7月28～29日

場所 橿原ロイヤルホテル及び奈良県内

規模 約500名 (各府県生活研究グループ員 300名、県協議会所属グループ員 130名、その他関係者 70名)

概要 概要 7月28日 (木)

①全国大会 (32府県より参加)

②基調講演 (梅乃宿酒造株式会社 代表取締役 吉田 佳代 氏)  
演題「自分を活かして働く」

③グループ活動事例発表

1 全国生活研究グループ連絡協議会 豊田 栄美子 氏

2 奈良県農村研究グループ協議会 峯山 久恵 氏

④県内手作り加工品販売

(県内グループ員による加工品等 36品目販売)

⑤交流会 (大和野菜や柿等、奈良県産食材をふんだんに使ったメニュー)

7月29日(金)

⑥現地研修

- 【Aコース】ようこそ大和茶の里・月ヶ瀬(つきがせ)へ!  
茶農家が教える美味しいお茶の入れ方体験コース(奈良市)
- 【Bコース】奈良の歴史満喫&県産食材満載のおもてなし宮本農園  
弁当コース(奈良市・天理市)
- 【Cコース】眺望抜群かつらぎ山麓!こころゆったり古寺と  
農村料理でおもてなし、草木染め体験コース(葛城市)
- 【D1コース】麗しき古のロマンを満喫!明日香めぐりとプリザーブド
- 【D2コース】フラワーアレンジメント体験コース(明日香村・桜井市)
- 【Eコース】高原の城下町大宇陀せせらぎの町並みコース(宇陀市)
- 【Fコース】すすきの曾爾高原と女人高野室生寺コース(曾爾村・宇陀市)
- 【Gコース】柿選果場・柿の葉寿司昼食・吉野世界遺産コース(吉野町、五條市)
- 【Hコース】手作りばあく弁当・柿選果場・吉野世界遺産コース  
(吉野町、下市町、五條市)

注1:事業・取組ごとに別の紙にご記入ください。

(用紙が足りない場合は、申し訳ありませんが、適宜補充してください。)

注2:内容についての資料が別があれば添付してください。

注3:様式の電子ファイル(Word形式)を希望される場合は、事務局担当まで申し出てください。

(様式)

平成29年 1月13日

団体名：一般社団法人 奈良県病院協会

委員名：今川敦史（済生会中和病院長）

## 平成28年度 男女共同参画に関する事業等実施報告書

( 1枚中 1枚目)

【事業・取組の名称】(公募委員におかれましては、個人で実践されたことをご記入ください。)

「男女共同参画」の意義・重要性の徹底及び仕事と家庭の両立が出来る働きやすい職場環境の整備

【内容】(対象、実施時期、規模、概要等を箇条書きでご記入ください)

- ・ 奈良労働局及び奈良県から委託を受けている(H26.10.1開始)「医療勤務環境改善支援センター」の事業において、医療従事者の就労環境の改善または看護職員の離職防止等の観点から、会員病院(76病院)の職員を対象とした研修会を開催した。

開催日時 平成28年 7月 4日 奈良県社会福祉総合センター 86名

平成28年12月13日 奈良県社会福祉総合センター 61名

テーマについては、【ストレスチェック制度と医療機関のメンタルヘルス対策】や【勤務環境改善マネジメントシステム導入支援の取組事例】といった具体的な内容とした。

また、希望のあった会員病院に医療労務管理アドバイザーを派遣し、ワークライフバランスやハラスメント、ストレスチェックについて、相談に応じた。

- ・ 出産・育児等で医療現場を離れた女性医師の復職を支援する県の補助事業「女性医師復職支援事業」や「育児休業取得促進事業」を会員病院に周知した。

注1：事業・取組ごとに別の紙にご記入ください。

(用紙が足りない場合は、申し訳ありませんが、適宜補充してください。)

注2：内容についての資料が別にあれば添付してください。

注3：様式の電子ファイル(Word形式)を希望される場合は、事務局担当まで申し出てください。



(様式)

団体名：奈良県婦人教育推進会

委員名：今西 美弥子

## 平成 28 年度男女共同参画に関する事業等実施報告書

( 1 枚中 1 枚目)

【事業・取組の名称】(公募委員におかれましては、個人で実践されたことをご記入ください。)

「なら男女共同参画」週間イベント 2016」トーク・ディスカッション

【内容】(対象、実施時期、規模、概要等を箇条書きでご記入ください)

対 象\*奈良県民 28 人

実施時期\*平成 27 年 7 月 2 日(土) 13:00~14:30

テ ー マ\*「これぞ!! 私流健康法、体も、脳も、心も」~教えられて、教えたり~

概 要\*60 代・70 代・80 代・90 代の女性の健康法をディスカッション

60 代=「一・十・百・千・万・の健康法」

(一)= 一日一回本を読む。

(十)= 一日十回大笑いをする。

(百)= 一日百回深呼吸をする。

(千)= 一日千文字を書く。

(万)= 一日一万歩く。

70 代= 六種類以上の野菜や果物をジューサーにかけ、豆乳を入れ毎日飲む。

ラジオを聞き参考になる話はすぐメモをする。

毎日ラジオ体操、乾布摩擦、手足の爪を揉む。

80 代= 男性クッキング教室を月二回指導している。

メニュー作成が頭の体操になっている。

口の体操「あいうべ体操」免疫を高めて病気を治すのに役立つ

90 代= 自分の健康は自分で守る。腹八分目を心掛けている。

周りの人の支えに感謝し、自分が良いと思ったことは継続は力なりで続けることである。

注 1: 事業・取組ごとに別の紙にご記入ください。

(用紙が足りない場合は、申し訳ありませんが、適宜補充してください。)

注 2: 内容についての資料が別にあれば添付してください。

注 3: 様式の電子ファイル(word 形式)を希望される場合は、事務局担当まで申し出てください。

(様式)

平成29年 2月 2日

団体名 奈良県保育協議会

委員名：森岡 千鶴子

## 平成28年度 男女共同参画に関する事業等実施報告書

( 1枚中 1枚目)

【事業・取組の名称】(公募委員におかれましては、個人で実践されたことをご記入ください。)

【内容】(対象、実施時期、規模、概要等を箇条書きでご記入ください)

- ・保育職場における男性保育士の受け入れ整備をおこない、男女が共に働きやすい職場作りが出来るようにした。(全体の4%が男性保育士)
- ・日常の保育内容の中にみられる固定的性別役割分担意識について認識を持ち、点検出来るよう知らせた。
- ・一人親家庭への支援の充実を行った。  
保護者対応のスキルアップをテーマにした研修として  
「保育園(所)と家庭をつなぐコミュニケーション」  
講師 太田 仁 先生 を開催した。
- ・子育て中の女性が安心して子どもを預け就労できるよう、保育の質を高めるための研修を数回開催し、広く参加を求めた。

注1：事業・取組ごとに別の紙にご記入ください。

(用紙が足りない場合は、申し訳ありませんが、適宜補充してください。)

注2：内容についての資料が別があれば添付してください。

注3：様式の電子ファイル(Word形式)を希望される場合は、事務局担当まで申し出てください。

平成29年1月30日

団体名：一般社団法人奈良県母子福祉連合会  
委員名：平井豊子

## 平成28年度 男女共同参画に関する事業等実施報告書

(1枚中1枚目)

### 【事業・取組の名称】

母子寡婦福祉指導者研修会及び母子家庭研修会における  
男女共同参画社会についての話し合い

### 【内容】 (対象・実施時期・規模・概要等 箇条書きで記入ください)

- ・ 対 象 理事・役員・会員・母子寡婦福祉関係者
- ・ 実施時期 平成28年9月24日・平成29年月1月29日
- ・ 実施規模 60人・43人
- ・ 概 要
  - ・ 講師等(女性問題・子育て問題)を招き講演を行い、女性の生き方・自立等について学ぶ。
  - ・ 28年度母子及び寡婦の法律・雇用・養育費・予算等について話し合う。
  - ・ 母子家庭の会員の問題点(仕事・育児・社会参加等)また、男女共同参画社会について話し合いを行なう。

(様式)

平成29年 1月17日

団体名：奈良県ボランティア連絡協議会

委員名：藤原 将美

## 平成28年度 男女共同参画に関する事業等実施報告書

( 1枚中 1枚目)

【事業・取組の名称】(公募委員におかれましては、個人で実践されたことをご記入ください。)

平成28年度 ならボランティア研究集会

【内容】(対象、実施時期、規模、概要等を箇条書きでご記入ください)

対象：県内で活躍するボランティア活動者 及び ボランティア活動に関心ある方

時期：平成29年2月19日(日)

規模：県域(参加者見込み 250名)

概要：誰もが互いを認め合い、支え合う地域社会の構築を目指し、地域でボランティア活動を行う活動者による課題提起等をもとに意見交換、交流を行う。

内容：■記念講演「詩が開いた心の扉

～『世界はもっと美しくなる 奈良少年刑務所詩集』～

講師 寮 美千子 さん(作家)

■語らいの広場1～5(分科会)

「傾聴 ～活動者の抱える課題～」

「次世代を担う若者のボランティア活動を知ろう」

「ほっこりとする オレンジカフェ(認知症カフェ)をめざして」

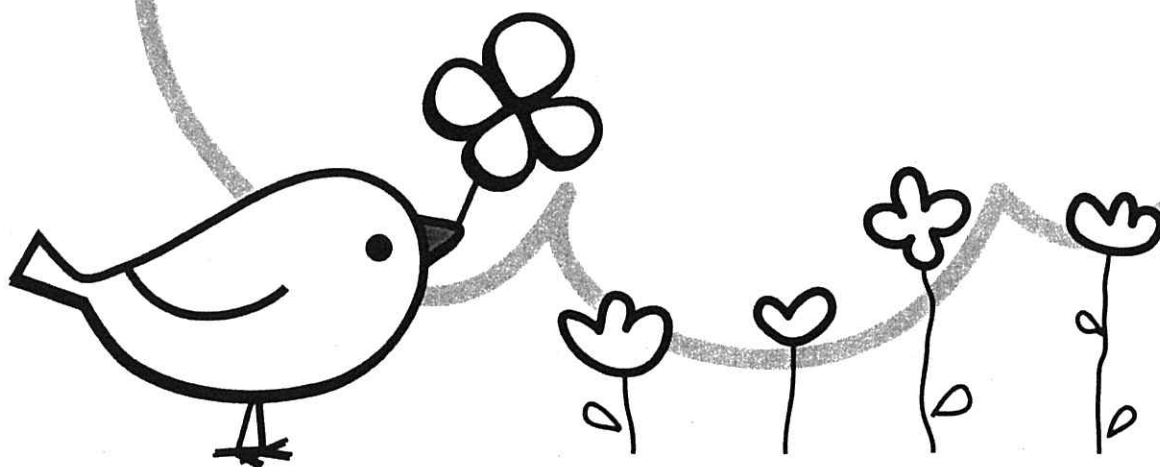
「子どもの貧困と支援」

「災害時のボランティア活動」

■ボランティア活動紹介パネル展示

# 平成28年度ならボランティア研究集会 開催要項

気づきをはじめの一歩に  
～つなげようボランティアの輪～



---

**日時** 平成29年2月19日(日)  
10:00～16:00 (受付9:30～)

**会場** 奈良県社会福祉総合センター

**主催** 奈良県

**受託** 奈良県ボランティア連絡協議会

**後援** 社会福祉法人 奈良県社会福祉協議会

---

参加無料  
手話通訳  
要約筆記  
あります

## 平成28年度ならボランティア研究集会 開催要項

### 1, 趣 旨 気づきをはじめの一步に ~つなげようボランティアの輪~

ならボランティア研究集会は、奈良県内でボランティア・市民活動に関心を持つ人たちや実際の活動に参加している人たちが一堂に会し、情報交換や話し合いを通してお互いの活動に関する学習を深め、課題解決に向けた取り組みやボランティア・市民活動のあり方について共に考えるなかで、ボランティア同士のネットワークづくりを推進する目的で開催します。

本年度は昨年を引き続き、「**気づきをはじめの一步に~つなげようボランティアの輪~**」をテーマに、地域課題に対する小さな気づきをはじめの一步に、地元での今後の活動の展開を考える機会となることを目指します。

### 2, 日 時 平成29年2月19日(日) 10:00~16:00

3, 会 場 奈良県社会福祉総合センター 大ホール、会議室ほか(橿原市大久保町320-11)  
受付9:30~ 6階ロビーにて

4, 主 催 奈良県

5, 受 託 奈良県ボランティア連絡協議会

6, 後 援 社会福祉法人奈良県社会福祉協議会

7, 対 象 ボランティア・市民活動に関心のある方ならどなたでも

8, 定 員 350名

9, 参加費 無料 ・昼食を希望される方は、事前にご注文ください(600円お茶つき)

10, 申込み 別紙参加申込書にご記入の上、奈良県ボランティア連絡協議会事務局までFAX  
または郵送にてお申込ください。(弁当代は当日受付にて申し受けます)  
※活動展示や、情報チラシ設置希望の方は、2/3までに電話又はメールにて  
事務局までお問い合わせください。

11, 締 切 **平成29年2月3日(金) 必着**  
※希望者が多い分科会については、事務局で調整させていただきますので  
ご了承ください。

12, その他 ・記念講演には手話通訳及び要約筆記を依頼します。  
その他、分科会に通訳をご希望の方は、申込前に事務局へご相談ください。  
・事前に参加券等は発行しませんので、ご了承ください。  
※キャンセルされる場合は、準備の都合上3日前までに必ずご連絡願います。  
当日キャンセルの場合、弁当代を請求させていただきます。

13, 申込み 奈良県ボランティア連絡協議会事務局  
〒634-0061 橿原市大久保町320-11  
奈良県社会福祉協議会(担当:石川・松尾)  
TEL:0744-29-0155 FAX:0744-26-0234  
E-mail:nara-vc@nara-shakyo.jp

### 14, プログラム

10:00~10:20	開会式(挨拶)
10:20~11:50	記念講演
11:50~12:50	昼食・休憩
12:50~14:50	語らいの広場1~5(分科会)
15:00~16:00	ふりかえり(全体会)・閉会



**記念講演**

10:20～11:50

**「詩が開いた心の扉**

～『世界はもっと美しくなる 奈良少年刑務所詩集』～

講師：寮 美千子 さん（作家）

（講師プロフィール）2007年より奈良少年刑務所社会性涵養プログラム講師を担当。2010年、授業の成果を編纂した『空が青いから白をえらんだのです-奈良少年刑務所詩集』を発表。以降、奈良少年刑務所での教育についての講演を数多く行う。

**語らいの広場（5分科会）**

12:50～14:50

※参加希望の広場をお選びください。  
（どちらの広場も活動経験は不問です）

語らいの  
広場 1**テーマ『傾聴 ～活動者の抱える課題～』**

傍らに寄り添い、耳を傾ける傾聴活動を続けていると、施設訪問と自宅訪問では注意する点や出てくる課題が違ったり、またボランティア側の心のケアはどうしているのか？など、様々な疑問や課題にぶつかります。色んな事例を情報共有しながら、それぞれの解決策を探ります。

- コーディネーター サロン Rea: 吉川純歌さん
- 事例発表 奈良県傾聴ボランティア交流会

語らいの  
広場 2**テーマ『次世代を担う若者のボランティア活動を知ろう』**

今、若い世代はどんなことに関心を持ち、どんなボランティア活動を進めているのか？多様な世代が情報交換をしながらネットワークを作るきっかけとしていくことをねらいとして、次世代の担い手が活躍する環境づくりについて、共に考えます。

- 出演 畿央大学災害復興ボランティア部 HOPEFUL  
NPO 法人ならゆうし

語らいの  
広場 3**テーマ『ほっこりとする オレンジカフェ（認知症カフェ）をめざして』**

認知症になっても地域で生き生きと暮らしていけるよう、ボランティアとして、近隣住民としての関わり方を学びたいとの想いが発端となった分科会です。認知症カフェのはじめ方、運営方法などの情報交換をしませんか。

- 出演 大和高田市ボランティア連絡協議会 和田秀夫さん

語らいの  
広場 4**テーマ『子どもの貧困と支援』**

見えにくい子どもの貧困を明らかにするために、シングルマザー100人に実態調査を行うなど、子どもの「今」を大切に、「まずは、ごはん！」からつながり、生活を安定させるためのサポートを行う団体の報告を聴き、自身の地域の子どもたちにも目を向け、できることについて考えます。

- 出演 大阪子どもの貧困アクショングループ（CPAO/シーパオ）代表 徳丸ゆき子さん

語らいの  
広場 5**テーマ『災害時のボランティア活動』**

災害が多発する昨今、防災や減災に向けた地域づくりを進めることが求められています。過去の災害時の事例をもとに、災害弱者である女性の視点から、災害時のボランティア活動や日頃からの備えについて語り合しましょう。（男性もご参加ください！）

- 出演 ならコープ男女共同参画研究会「いこ～る」

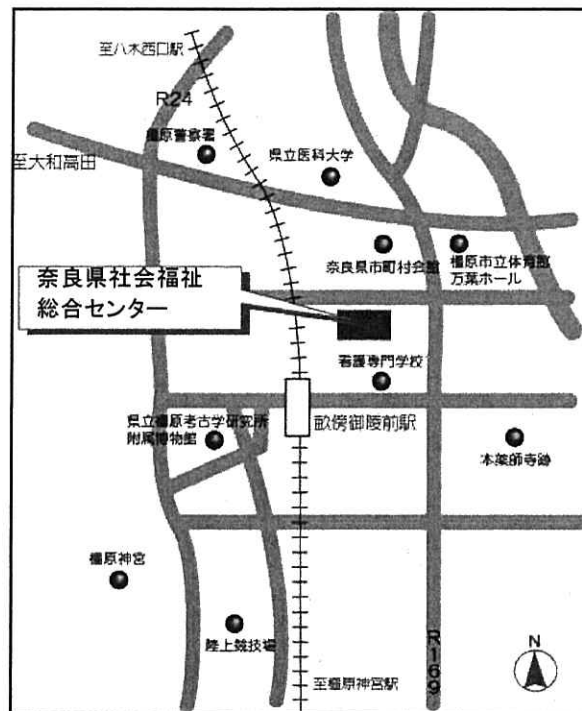
**全体会**

15:00～16:00 各広場の報告をして全体をふり返ります。

**パネル展示等**

ロビーにて、活動紹介パネル展示・情報コーナーを設置します。

## 会場のご案内



奈良県社会福祉総合センター

橿原市大久保町320-11

電話：0744-29-0111（総合センター代表）

◆近鉄橿原線「畝傍御陵前」駅東出口より徒歩すぐ

◆会場隣接の市営立体駐車場（1日最大510円）をご利用ください。

### ■ご協力ください

★使用済み切手・書き損じハガキ・古本・絵本の回収を行います★

（当日会場に回収箱を設置します）

※雑誌の回収は行いません。（裏面にISBNマークのある書籍のみ）

※切手のまわりは大体1cmはなして切り取ってください。

### ■お問い合わせ先

**奈良県ボランティア連絡協議会事務局（担当：石川・松尾）**

〒634-0061 奈良県橿原市大久保町320-11

奈良県社会福祉協議会 福祉教育・ボランティア活動センター係内

TEL 0744-29-0155

FAX 0744-26-0234

E-mail nara-vc@nara-shakyo.jp

※当日午前9時現在で、気象庁の天気予報（177）において、  
橿原市に（特別）警報が発令されている場合は中止になります。

# 平成28年度 ならボランティア研究集会 参加申込書

お名前、市町村名、所属は参加者名簿に掲載させていただきます。

◆語らいの広場（分科会）で参加希望するテーマ番号は必ずご記入ください。

◆昼食に、お弁当（お茶付き）を注文される方は、○を記入してください。

お名前	市町村名	所属 (学校・ボランティアグループ)	語らいの広場 希望テーマ1～5		弁当の 注文 600円
			第1希望	第2希望	
(例) 奈良太郎	〇〇市	〇〇〇〇会	広場1	広場5	○

◆ご質問・ご要望等ございましたら自由にご記入ください。

参加申込書の 記入者連絡先	氏名： _____ TEL： _____ (    )
------------------	-----------------------------

- \* 語らいの広場への参加は、必ずしも第一希望にそえない場合がありますので、  
予めご了承ください。(参加決定した広場名は、当日参加者名簿にてお知らせいたします。)
- \* お弁当代は、当日受付にて申し受けます。
- \* 準備の都合上、お申込キャンセルは3日前(2/16)までにご連絡をお願いします。
- \* 申込書に氏名が書ききれない場合は、お手数ですが申込書をコピーしてご利用ください。

<送付先> 奈良県ボランティア連絡協議会事務局  
**FAX：0744-26-0234**

申込〆切：平成29年2月3日(金) 必着

- ◎ FAXによる申込の際は、送信確認の連絡をお願いします(TEL：0744-29-0155)。
- ◎ 参加申込書への記載内容は、本研究集会以外の目的には使用致しません。